

日本臨床生理学会雑誌投稿規定

01. 本誌は臨床生理学とくに病態生理学の進歩・発展に貢献しうる和文または英文の学術論文（原著，症例報告，短報および総説）で投稿時に他誌に未発表または投稿中でないもの（学会抄録は除く）を掲載する。
但し，平行出版（pararel publication）として同じ研究内容を和文，欧文の2編を作成するのは可能とする。この場合には先だって発表した雑誌と本学会の会誌編集委員会の文書による承認が必要となる。
02. 臨床的研究の原著論文で必要な場合には，研究が行われた施設の論理審査を経て承認を受けた研究であることを本文に明記する。
03. 投稿者は本学会会員に限る。原著，短報，症例報告で共著論文の場合は著者全員が会員でなければならない。
04. 和文原稿はワードプロセッサを使用し，用紙（A4版）1枚に400字（20字×20字）を印字，上下左右30 mmの余白をとる。書体は口語体，横書きとし，句読点，カッコなどは全角1字を用いる。改行は冒頭一字を下げる。論文査読が終了し論文掲載が決定した後，最終原稿と共に原稿を収納したCDを同封するか，メール添付ファイルを送信する。
05. 和文本文中の外国語言語は欧文フォントを使用し，日本語化した語はカタカナ（全角）を使用する。
06. 数字はアラビア数字，度量衡の単位は原則としてCGS単位を用い，mm，sec，mL， μ g，N/10などとする。圧の単位にはmmHgを用いても良い。
07. 図（写真）・表は英文としてそれぞれ各一枚に収載する。図（写真）には裏面に図の番号，著者名，必要なら上下の指示を手書き記入（和文可）する。また，図（写真）・表の挿入位置を本文右余白に朱書きする（手書き可）。図，表はPower Pointを使用して作成してもよい。
08. 和文原著論文の原稿形式は以下の順に従う。
 - (1) 表題：和文表題と英文表題を併記（表紙頁）
 - (2) 著者名：和文，英文を併記（表紙頁）
共著者の施設の表記は，2番目の共著者から番号で示す。
 - (3) 所属：和文施設名，英文施設名を併記（表紙頁）
 - (4) 連絡先氏名，住所，電話番号，FAX番号，E-mail address（表紙頁）
 - (5) 要約：2頁目に400字以内の和文要約と3頁目に英文abstract（500字以内でBackground，Objectives，Methods，Results，Conclusionの小見出しを付ける）をダブルスペースで記す。
 - (6) 本文（研究背景・目的，対象および方法，成績，考察，結論，引用文献）には表題ページの次のページを1.として各ページ中央下に印字する。
 - (7) 図（写真）の英文説明文
 - (8) 表には順にTable 1，Table 2とし英文で作製する。標題を表の上部に，略号の説明を表の下部に記入する。
 - (9) 図（写真）は順にFig. 1，Fig. 2とし英文で作製する。
 - (10) 原稿は表紙，英文abstractを各1枚，図1つ，表1つを各1枚と数え，全部で20枚以内（刷り上がり5ページ）とする。

09. 英文原著論文の原稿は原則として上記に準ずるが和文要約（800字以内）を本文末尾1ページに添付する。この和文要約は掲載しない。用紙はA4版で、1頁に1行60字（半角）12ポイントでダブルスペース24行とし上下左右に30 mmの余白をとる。フォント、ワードラップ、ジャスティフィケーションは特に指定しない。
10. 英文原著論文は作成段階で原則としてnativeの校正を必要とする。
11. 要約および本文中に煩用される語は略号を用いてもよいがなるべく少なくする。略号は初出に正式な語を記しつつ（略号）を記載する。
12. 文献には本文中の引用順に引用番号を付し（上1/4文字にする必要はなく、半角カッコ内に半角数字で記入する）、結論の次に頁替して引用番号順に半角片カッコ1) 2) のように記載する。雑誌記載の論文の引用は、著者全員の氏名、論文標題、雑誌名、西暦年号、巻数、最初ページ数—最終ページ数の順とする。単行本の場合には、著書名、論述標題、書名、編集者名、版数、発行所、発行地、発行年、引用ページ（最初ページ数—最終ページ数）の順に記載する。引用文献は主要なものに限り、40編以内とする（総説の場合は制限なし）。

例（雑誌）

- 1) Lin J, Takekoshi N, Matsui S, Murakami E, Ohkubi S, Hirakawa T, Iwata Y, Tanaka C: Correlations between plasma level of ANP and BNP and hemodynamics in different underlying heart disease. Jpn J Clin Physiol 1997, 26: 191-202

例（単行本）

- 2) Colucci WS, Braunwald E: Pathophysiology of heart failure, in Heart Disease: A Textbook of Cardiovascular Medicine (ed by Braunwald E) , 5th Ed. WB Saunders, Philadelphia, 1997. pp 394-420

13. 英文原著論文原稿は表紙、英文abstract各1枚、本文、和文要約1枚、図（写真）の説明、表、図（写真）を含め20枚以内とする。表、図（写真）は一点につき用紙1枚として数える。刷上り5ページを超えた場合は超過料金を徴収する。著者校正の際、図表の大きさを指定できる。
14. 査読結果が採用となった後に、本学会の定める英文編集顧問による英文校正を行う。この費用は著者負担とし学会から支払い方法を通知する。
15. 総説原稿は和文、英文のいずれもページ数の制限はなく、査読も行わない。
16. 短報論文の原稿形式は下記のとおりとする。
 - (1) 本文は刷り上がり3ページ以内とする。
 - (2) 図表は合計2枚とする。
 - (3) 引用文献は10編以内とする。
 - (4) 英文abstractを原著論文に準じて作成する。
17. 症例報告の原稿は原著論文の規定に準じる。
18. 症例報告原稿の構成は原著原稿に準じる。
19. 短報原稿は本文400字詰め原稿10枚以内（刷り上がり3ページ）とし図表は各1枚に数える。英文abstractをつける。図表は2枚までとし英文で作成、図には英文説明をつける。
20. 論文の内容に影響を及ぼすような研究費助成やその他の援助などがある場合には、それを本文末尾に明示

する。また、ない場合にもその旨を明示する。

21. 投稿原稿はオリジナル1部のほかコピー2部の計3部を送付する。写真はオリジナルと同じものを3部添付する。
22. 掲載料は上記規程以内は無料とし、超過した場合およびカラー印刷の場合には規定の料金を徴収する。
23. 著者校正は1回とする。
24. 原稿の採否は複数の査読者を経て編集委員会が決定する。
25. 掲載時期は原則として採用順とする。特急掲載希望の場合はその旨を別紙に明記し添付する。特急掲載は規定の特急掲載料を徴収する。
26. 原稿は原則として返却しない。
27. 別冊は有料となる。申込は50部単位として別紙に希望部数を明記し、最終原稿に添付する。
28. 本誌に掲載することが決定された論文等の著作権（著作権法第27条、第28条に定める権利を含む）は、当学会に帰属するものとする。
29. 原稿送付先
〒244-0801
横浜市戸塚区品濃町548-7
東戸塚記念病院内
日本臨床生理学会会誌編集委員会分室
小川研一
TEL : 045-825-2111
FAX : 045-821-2401
E-mail : clinic-physiol@tbh.t-com.ne.jp